



勉強するチャンスです

第8号(5月23日発行)で「座右の銘」について書きました。それ以後も、内容に関連した名言をいくつか紹介してきましたが、なかなか好評のようです。前号は、生徒会スローガンにちなんで「チャンス」に関わる言葉を紹介しましたが、今回はインターネットにあった「座右の銘アクセスランキング」を紹介します。ベスト5にある名言は、まさに今の生徒たちに参考になるものばかりだと思います。

今週は、来週からの1学期期末テストに向けて、部活動も休みにになり、家庭学習の時間が十分に確保できます。3年生は、本年度第1回目の進路希望調査を実施し、高校受験を意識する時期になってきました。自分の夢を実現させるためには、今回のテストがとても重要になってきます。1・2年生にとっては、まだまだ先のことですが、今は未来につながっていることを考えると、今をどう過ごすかが大切になってきます。特に、1年生は初めての9教科のテストだけに、中間テストでの反省を生かして、ゆとりを持って計画的に勉強に打ち込みましょう。また、テストでいい結果を出すことも大切ですが、人間の価値はテストの結果だけではありません。勉強に忙しい時期、梅雨のうっとうしい時期だからこそ、友達や家族などとのかかわりの中で、そして道徳や学級活動の時間で、しっかりと心も磨いていきましょう。

- ★ 夢は逃げない。逃げるのはいつも自分だ。高橋歩
- ★ 人間は、負けたら終わりなのではない。辞めたら終わりなのだ。リチャード・M・ニクソン
- ★ 今日という一日は、明日という二日分の値打ちを持っている。フランクリン
- ★ 人間が人間として生きていくのに一番大切なのは、頭の良し悪しではなく、心の良し悪しだ。中村天風
- ★ 成功は失敗の彼方にある。(詠み人知らず)

研究授業第2弾

先週に引き続いて、月曜日の6校時に、3クラスが残って研究授業を行いました。学校保健の研究指定を受けていることから、3学年ともに2人の先生が協力して、保健に関する内容の授業を行いました。

1年1組は、学級担任の丸岡先生と保健体育の岩崎先生が、男女交際について性教育の授業を行いました。マイクロディベートを取り入れ、様々な立場から考える活動を行うことで、男女の心の違いを知ることができました。2年3組は、学級担任の岡原先生と養護教諭の綾先生が、睡眠の大切さについての保健指導を行いました。「睡眠時間は3時間でよいか」というテーマの討論を行うことで、自分に必要な睡眠時間を考えることができました。3年1組は、学級担任の高橋先生と学年主任の荻田先生が、よりよい生活習慣づくりについての授業を行いました。生活習慣アンケートの結果から自分たちの実態や問題点を知ること、自分自身の生活習慣を振り返り、健康的な生活が送れるよう改善策を考えました。



1年1組



2年3組



3年1組

『詫中ターゲット3』給食運搬↑ 6月8日(水)、6日目に初めて「全クラス〇」になって以降昨日までに5日間クリアしました。目標は10日間ですが、テスト期間中は給食がないことを考えると、残り6日中5日が絶対条件となります。厳しい条件ですが、できないことはありません。ガンバレ!!

体育祭の感想（3年生編）

- ◆ 天候の悪い日が続き、中止になることも考えていましたが、先生方の子どもたちに運動場での体育祭をさせてあげたいという気持ちを知り、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。春の体育祭は初めてでしたが、短い練習時間で集中して取り組んだ成果は、3年生をはじめ、どの学年も出せていたと思います。親子綱引きでは、日頃交流できない保護者の方々とも話ができてよかったと思います。
- ◆ やはり最後の3年生の踊りが良かったです。体育祭の締めは3年生の踊りだと思えるほど、立派なものでした。息子がカッコよく見えました。
- ◆ 練習時間が短かったうえ、天候が悪く、十分に練習ができなかったと思いますが、みんな一生懸命頑張っていて感動しました。親子綱引きもとても良かったです。やはり一番よかったのは3年生の踊りです！〇×クイズは、なくてもいいと思います。
- ◆ 最初は、中学生になって親子綱引き？と思いましたが、参加してとてもいい記念になりました。楽しかったです。9月ほど暑くなくて良かったです。今回のように台風が来て平日開催になり、来場者が減るとバザーの売り上げに影響があるのではないかと思います。
- ◆ 練習時間が少なかったようですが、そうは見えませんでした。腰パンが多かったのはガッカリです。ウエスト位置が高い方が足が長く見えてカッコいいと思うのですが、子ども世代とは感性が違うのでしょうか。
- ◆ 親子綱引きが印象に残りました。親の方がムキになってしまい、筋肉痛で苦しみました。普段、話しをしたことのないクラスメートのお母さんたちと心が一つになっていました。とてもよい競技に参加させていただきました。
- ◆ 親子綱引きは、参加するつもりはなかったのに、子どもに無理やり引っぱられ参加したけど、やってみると力が入り、楽しくできて良かったです。
- ◆ どの学年も練習時間が少なく、天気の良い日が続いた中、どの競技もよく頑張っていたと感心しました。特に、午後からは部活動行進、組立体操、ダンス、総舞黎と、見応えのある種目ばかりで感動しました。これからもクラスや学校全体で協力したり、団結したりしながら、仲良く楽しい学校生活を過ごしてほしいと思いました。修学旅行、中間テスト、体育祭と、先生方も休む間もなく大変だったと思います。お疲れさまでした。ありがとうございました。
- ◆ 秋から5月に変更された体育祭ですが、子どもの体調のためにもよかったと思います。今年は梅雨入りが早く、台風などもあり、練習が十分ではないのに、3年生はさすがと思える内容で感動しました。平日だったけど、たくさんの保護者の方が参加した親子綱引きもとても楽しめました。
- ◆ 練習期間の短い中で立派にできたと思います。詫中総舞黎は一生懸命踊っているカッコイイ姿を生で父親にも見せてあげたいと思いました。親子が一緒になっての綱引きも初めての試みでしたが、楽しそうでした。よかったのではないのでしょうか。
- ◆ 親子綱引きは楽しかったです。大変いい企画でした。練習期間が短く、子ども自身が納得いかないまま本番を迎えた様子が見えて、複雑な思いがしました。大人が思う以上に「最後の体育祭」に対する思い入れがあったようです。
- ◆ 詫中総舞黎を見て、子どもが卒業する年なんだと実感しました。だから、毎年伝統として残して、在校生に受け継いでいってほしいです。春の体育祭は修学旅行等で忙しく、体もきつそうだったから、秋の方がよかったのかなと思いました。
- ◆ 台風の影響で延期が続きましたが、無事に開催できたことが本当によかったと思います。中学最後の体育祭だったので、本人もうれしかったと思います。やはりラストの総舞黎は本当に感動しました。とてもカッコ良かったです。とてもいい思い出になったと思います。
- ◆ 親子綱引きは、クラス一丸となつてがんばれたと思います。勝った時の子どもたちの笑顔、負けた時の悔しい顔を見るだけでなく、参加できてとても楽しかったです。
- ◆ やはり総舞黎がキビキビ動けていて良かったです。練習時間がとても少なかったのに、よくそろっていたと思います。しかし、声が出ていること出ている子がいたのか、もう少し迫力がほしかったですね。親子綱引きに参加して、つい本気になってしまいました。子どもと一緒に力を合わせて引くのもおもしろいと思いました。今度は、子どもvs親でしてみたいですね。
- ◆ 春は行事も多く、雨に続き、練習も大変だと思いますが、生徒のみなさんもとても頑張っていたと思います。子どもが1年生の時から毎年見ていた詫中総舞黎を今年は踊ると思うと、感慨深いものがありました。踊りもそろっていてとても良かったです。9月は暑さで練習も大変ですし、5月の体育祭は当日も涼しくよかったと思います。親子綱引きも親子が協力する姿は、見ていてとても良かったです。